



第 69 号

発行人  
福 井 県 剣 道 連 盟  
理事長 市 橋 和 廣

事務局  
〒910-0015 福井市二の宮2-3-7  
榊マルツ電波二の宮店 付属舎  
TEL・FAX (0776)28-6616  
メール fkikendo@herb.ocn.ne.jp

各地区剣道連盟会長あいさつ

福井地区連盟

会長 相 模 利 朗



平成二十年四月、前会長藤田健次先生よりバトンタッチされ、福井地区剣道連盟の七代会長に就任してより二年と数ヶ月を経過致しました。

ご承知の通り、当連盟は福井県剣道連盟の基幹団体として重要な責務を負い、又、県立武道館が現在地に設立以来、各種大会の主管をする機会が多くなり、大いなる責任を感じるとともに、会員諸氏の負担には、心苦しく感じているところでございます。しかし、それも福井地区活性化のひとつとして、さらなる頑張りを期待しているところでもあります。本県剣道界の中核的存在であり、名実共に他に恥じないものであらね

ばならないと痛感しており、特に次の二点については、重点的に対処していかなければならないと考えております。

まず一点目は、平成三十年に予定されております二順目国体に向け、代表選手の輩出・強化向上、そして指導者の資質向上を目指すべきと考えており、そのためにも、小・中学生対象の講習会、一般会員および指導者対象の講習会を充実させたいと考えておるところでございます。又、国体が福井市で開催される可能性も視野に入れて、運営機能向上に努めていきたいと考えております。

二点目は、中学校における武道の必修化に向け、「木刀による剣道基本技稽古法」が導入され、全剣連の方針に沿い本県においても本年度より級位審査に取り入れることになりました。木刀を使用させ、刀法・所作・作法を理解させ、剣道の基本技術を習得させるとい趣旨を十分に尊重して、傘下少年剣道団体及び中

高校生に対して普及徹底に努めたい。以上、二点を当面の重点目標として鋭意努力して参りたいと思っておりますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

大野市剣道連盟

会長 古 川 清 澄



今年度大野市剣道連盟の会長を仰せつかりました。精一杯努めていきたいと思っております。

最近の痛ましい社会事象に、家族間の問題、特に少年の親に対する殺傷事件、親の子に対する虐待があります。なぜこのような世の中になったのでしょうか。

国の未来は、青少年の姿に現れているといわれます。学校で武道が必須とされる背景にあるもの、剣道人口が減少しているという現実、何か焦りに似た思いを致します。連盟の道場に「非思量」という言葉が掲げられています。禅の心構えとして、「考える」事を排除するのではなく「思量しながらも、その思量にとらわれない」という心持ちを示しています。一方、宮本武蔵も「心を広く直に

して、きつくひっぱらず、少しもたるまず、心のかたよらぬやうに、心をまん中におきて、心を静かにゆるがせて・・・と述べています。「心をまん中」の場所は、丹田、体の中心、竹刀を持つ左手の位置です。技と体の鍛錬はもちろんですが、このような心の有り様についても、指導者自身が求めていかなければならないと思えます。

連盟の活動として、少年剣道大会への積極的出場や若い会員の各種大会への参加により、大きく広い目を養い、毎月の合同稽古会で個々の基本技術を高め、年三回の連盟大会によつて意欲を高めています。

さらに、奥越として勝山市剣道連盟との協力関係をより一層深めていきたいと考えています。

勝山市剣道連盟

会長 方 堂 富 雄



昭和二十八年に勝山市剣道連盟として発足して以来、方堂富雄が十一代目として会長を務める事になりました。微力ではございますが、福井県剣道連盟又勝山市剣道連盟の為に務めてまいります。ご指導ご鞭撻をいただ

きよろしくお願い申し上げます。  
 剣道は古来から伝わる伝統あるもので、昔は戦いの道具であったものが近年ではスポーツ化されており、私は、剣道は武道のひとつで身心を練磨して旺盛な気力を養い礼節を尊び信義を重んじ誠を尽くして自己の修養に努める「道」だと思っております。

この事を今後とも少年剣道教室の子供たちに伝えてまいりたいと思っております。

### 南条地区剣道連盟

会長 岩崎貞夫



南条地区剣道連盟は、昭和三十三年に「南条郡剣友会」として発足しました。

本連盟では、少年剣道指導による青少年の健全育成と剣道愛好家の親睦を主な目的として活動続けてきました。歴代会長のご指導と会員諸氏の献身的な働きにより、少年剣道はもとより中学校、高等学校、大学、一般の各年代で福井県を代表する選手を輩出し、現在に至っています。毎年、元旦に初稽古を開催しておりますが、連盟会員と小・中・高校生、県内外で活躍している大学生や一般

の方々が一堂に会し、一〇〇名を超す剣士が稽古に励む姿は壮観です。平成十六年度から歴代会長のご意志を引き継ぎ、会長を務めさせていただいておりますが、本連盟内でも少子化の影響を受け、剣道に励む子どもが減少する傾向にあります。しかし、将来の日本や国際社会を背負って立つ青少年の健全育成には、剣道が大きな役割を果たすという確信のもとに、南条地区剣道連盟の会員とともに今後とも剣道の普及と振興に励みたいと考えております。今後とも皆様方からのご指導、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

### 敦賀市剣道連盟

会長 矢田豊



敦賀市剣道連盟は、昭和二十九年に発足し、現在会員数八十五名で活動しております。

近年では、当市の剣道スポーツ少年団出身の会員も増え、子供たちの指導等、連盟の運営にも積極的に参加してくれています。また、その御子息が剣道を始められ、なかには三世代で稽古に励む姿も見受けられます。この素晴らしい流れが出来ましたことは、当連盟会員はもと

より福井県剣道連盟の皆様方のご協力と深いご理解の賜物と心より感謝申し上げます。そして今後は、平成二十二年年度福井県剣道連盟基本方針をしっかりと当連盟会員に啓蒙し、重点事業についても、福井県剣道連盟の皆様方をはじめ、福井県各地区連盟の皆様と連携を図り、十二分な成果が得られるよう会員とともに日々精進していく所存でございます。最後にになりましたが、今後とも皆様方から御指導、御鞭撻を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 試合結果

#### 第65回国民体育大会 剣道競技

平成二十二年十月二日(土) 四日(月)  
 於 千葉県館山市

十月二日(土)から千葉県立館山運動公園体育館においてゆめ半島千葉国体が開催されました。本県からは、少年男子、成年女子、成年男子が出場しました。全チームとも力を出し切り、素晴らしい試合を展開しましたが、一回戦で敗退という結果になりました。成年女子は、優勢に試合を進めていながらの惜敗でした。少



年男子は、敗れたとはいえ、全国優勝を狙うチームと互角に試合を展開しました。成年男子も東京都相手に互角に渡り合い、時間一杯試合をするという次につながる試合内容でした。

#### ▽十月二日(土) 試合結果

少年男子	福井県 1/0	7/5	神奈川県
先鋒 奥瀬	メ	メ	コ 廣吉
次鋒 刀称	メ	メ	コメ 高橋
中堅 中西	メ	メ	嘉数
副将 久保田	メ	メ	兵藤
大将 山崎	メ	メ	北川
成年女子	福井県 1/1	2/2	鹿児島県
先鋒 細川	メ	メ	西(美)
中堅 高嶋	メ	メ	西(香)
大将 道内	メ	メ	鶴窪



平成二十二年七月十九日(月)  
於 福井県立武道館

### 第44回福井県 少年剣道錬成大会

- ▽団体戦(男子の部)
- 優勝 敦賀市剣道スポーツ少年団
  - 第二位 木田剣道スポーツ少年団
  - 第三位 武道学園剣道教室
  - 第三位 鯖江剣道スポーツ少年団

▽十月三日(日) 試合結果

・成年男子

福井県1/0	7/5	東京都
先鋒 金子	メ	川崎
次鋒 竹内	反	小関
中堅 森岡	メ	原田
副将 堀江	メ	寺地
大将 西川	メ	伊藤



- ▽団体戦(女子の部)
- 優勝 武道学園剣道教室
  - 第二位 向笠剣道スポーツ少年団
  - 第三位 豊剣道教室
  - 第三位 福井東部少年剣道教室

- ▽個人戦(四年生以下の部)
- 優勝 田崎 健斗 (福井養正館)
  - 第二位 山川 咲愛 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
  - 第三位 中村 朋仁 (福井少年剣道クラブ)
  - 第三位 池田二千花 (向笠剣道スポーツ少年団)
  - 敢闘賞 道勇 秀哉 (栗野剣道教室)
  - 五十嵐拓哉 (福井東部少年剣道教室)
  - 中西 優佳 (向笠剣道教室)
  - 中村龍之介 (鯖江志土樹館道場)

#### ▽個人戦4年生以下の部 敢闘賞



- ▽個人戦(五・六年生の部)
- 優勝 馬淵 稜也 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
  - 第二位 道内 将誉 (福井東部少年剣道教室)
  - 第三位 山川 健翔 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
  - 第三位 三橋 良仁 (武道学園剣道教室)



▲個人戦4年生以下の部 優勝～3位

#### ▽個人戦5・6年生の部 敢闘賞



- ▽第五位決定戦
- 第五位 上村 哲平 (鯖江志土樹館道場)
  - 第六位 飯田 真平 (武道学園剣道教室)



▲個人戦5・6年生の部 優勝～3位

- 敢闘賞 富士原一真 (栗野剣道教室)
- 刀称 隼人 (木田剣道スポーツ少年団)
- 飯田 真平 (武道学園剣道教室)
- 上村 哲平 (鯖江志土樹館道場)

### 第2回 全日本都道府県対抗 女子剣道優勝大会

平成二十二年六月十三日(日)  
於 日本武道館

本県チームは広島県と対戦し、僅差で惜敗しました。試合は先鋒北川選手が二本勝ちをおさめるなど、終始福井県ペースで進みましたが、大将戦の終了直前に遠山選手が小手を打たれて大逆転を喫し敗退しました。

#### ▽試合結果

福井県 1 / 1 広島県 2 / 2  
監督 道内由佳里 (福井県)  
監督 平川 龍馬 (広島県)



▲都道府県メンバー

先鋒	北川 藍	コゴ	名越 友美
次鋒	伊藤 藍子	コゴ	島添未奈美
中堅	山田 聖子	コゴ	黒河 香菜
副将	高嶋 寿美	コゴ	松尾 佳子
大将	遠山 証子	コゴ	山田 美紀



『広島は結構強いよ』との前評判を聞きつつ、「勝って福岡と勝負をしよう」と、意気込んで臨んだ一回戦。第二試合場の第三試合目。確かに広島メンバーはよく耳にする名前が並んでいる。しかし、先鋒の北川が、チームの切り込み隊長らしく勇気ある果敢な攻めを見せ、一分半経過したところでコテを先取。諸手のコテをばっちり決めた。これで逃

げ切ればと思っていたところ、二分四十秒で同じような攻めで同じ諸手のコテをもう一本決めた。この勢いに乗せて次鋒戦も手中にと臨んだが、伊藤は緊張の為か終始堅さが取れず、得意技も出ないまま時間が経過し、攻めがうまくなったところをメンにのられた。これを挽回しようとして中堅山田が果敢に攻め立てる。途中、真後ろに転倒させられ後頭部を痛打しながらも惜しい打ちを数本放つが、一本にならず時間切れで引き分け。副将高嶋はここでポイントを取っておきたいところ。普段の戦法を少し変え、引き技で勝負を試みたが、決まったかと思える引き胴に旗が上がらず、時間切れで引き分けに終わる。残す大将戦、これを引き分けたならばチームの勝利がつかめるところ。大将遠山はこのプレッシャーをかなり重く感じたのか、いつもの前に飛び出す勢いが無い。相手の打ちをかわしながら、ねばりにねばったが、出ようとして居着いたところをコテ



に打たれた。時間終了間際のことであつたため、取り返すことができず時間切れ、二対一で敗退した。結果を見れば僅差で惜敗。確かに、個人の力には大差がない。これにチーム力が加われば、圧勝していたかもしれないと思うとかなり悔しさの残る試合であつた。県内予選から本選までのチーム作りが今後の課題の一つではないかと思われる。

### 第39回 福井県少年少女 剣道錬成武生大会

平成二十二年八月二十九日(日)  
於 越前市体育館

#### ▽男子個人試合成績

- ・ 四年生以下 A
  - 優勝 橋本 恭佑 (丸岡剣少)
  - 次勝 中村 朋人 (福井少剣ク)
  - 三位 加藤 敏明 (今庄剣少)
  - 三位 岡田 俊介 (春江少剣教)
- ・ 四年生以下 B
  - 優勝 北 幹貴 (武道学園剣教)
  - 次勝 角野 祥栄 (粟野剣教)
  - 三位 中西 海斗 (王子保少剣)
  - 三位 畠山 裕樹 (今庄剣少)
- ・ 四年生以下 C
  - 優勝 後藤真之介 (木田剣少)

- ・五年生 A
  - 優勝 笠島 涉 (武生南剣少)
  - 次勝 谷 鉄平 (吉野剣少)
  - 三位 保花 龍汰 (敦賀剣少)
  - 三位 網田 誉紀 (南条剣少)
- ・五年生 B
  - 優勝 山崎 智生 (金井学園剣教)
  - 次勝 小寺 一生 (武道学園剣教)



- ・四年生以下 D
  - 優勝 増永悠希哉 (木田剣少)
  - 次勝 八幡桂志朗 (武道学園剣教)
  - 三位 伊藤 大造 (志比剣少)
  - 三位 吉岡 京吾 (三国少剣教)
- 次勝 木村 友亮 (吉野剣少)
- 三位 佐々木遥翔 (立待ス少剣)
- 三位 青木 暉 (福井東部少教)



- ・六年生 B
  - 優勝 堀端 海斗 (吉野剣少)
  - 次勝 高木 聖哉 (南条剣少)
  - 三位 橋本 佳祐 (鯖江泰成館)
  - 三位 岡田 英介 (春江少剣教)
- ・六年生 A
  - 優勝 佐々木俊記 (武生南剣少)
  - 次勝 谷 銀児 (吉野剣少)
  - 三位 高嶋 魁斗 (立待ス少剣)
  - 三位 江畑 敦志 (敦賀剣少)



- 三位 道上 隼豊 (武生南剣少)
- 三位 荻輪 朋哉 (今立剣少)



- ・四年生以下 C
  - 優勝 松井 実唯 (敦賀剣少)
  - 次勝 石本あかり (大野剣少)
  - 三位 田辺 有羽 (向笠剣少)
  - 三位 坂口 朱津 (福井東部少教)
- ・四年生以下 B
  - 優勝 小堀 妃奈 (福井少剣少)
  - 次勝 肴倉 菜摘 (志土樹館)
  - 三位 貢 歩枝奈 (今庄剣少)
  - 三位 久保 渚 (西部剣教)

▽女子個人試合成績

- ・四年生以下 A
  - 優勝 池田二千花 (向笠剣少)
  - 次勝 山本 佳奈 (志土樹館)
  - 三位 橋本 聖樺 (朝日少剣少)
  - 三位 牧田 萌 (金津少剣教)



- ・六年生 B
  - 優勝 小林 知可 (今立剣少)
  - 次勝 見谷 香乃 (五常館)
  - 三位 廣部 珠央 (武道学園剣教)
  - 三位 齋藤 綾那 (丸岡剣少)
- ・六年生 A
  - 優勝 西村 真由 (向笠剣少)
  - 次勝 加藤理恵子 (武道学園剣教)
  - 三位 佐々木郁美 (大野市剣少)
  - 三位 五十嵐美月 (福井東部少教)



- ・五年生
  - 優勝 富田 葉月 (鯖江泰成館)
  - 次勝 小辻 朋未 (武道学園剣教)
  - 三位 遠藤 真 (丸岡剣少)
  - 三位 前田 咲 (武道学園剣教)

▽団体試合成績

- 優勝 敦賀剣道スポーツ少年団
- 次勝 武道学園剣道教室
- 三位 鯖江剣道スポーツ少年団
- 丸岡剣道スポーツ少年団



’10県民スポーツ祭

◆高等学校対抗の部

平成二十二年七月三十一日(土)

◆市町対抗の部

平成二十二年八月一日(日)  
於 県立武道館

高等学校対抗の部、市町対抗の部の二日間に渡り開催された県民スポーツ祭。高等学校対抗の部では、一、

二年生の新チームで臨む最初の試合となった学校も多く、男子三十二チーム、女子十六チームによる熱戦が繰り広げられました。  
また、市町対抗の部では、成年男子二十七チーム、成年女子十四チーム、壮年男子二十チーム、壮年女子六チーム、熟年男子八チームが参加し、熱気に溢れる試合場では、見応えのある試合も多く、観客から大きな声援が送られていました。

▽試合結果

- ・高等学校男子の部
- 優勝 福井高校B
- 準優勝 北陸高校C
- 第三位 武生高校C
- 第三位 啓新高校A



- ・高等学校女子の部
- 優勝 丸岡高校
- 準優勝 北陸高校
- 第三位 福井高校
- 第三位 美方高校



・優秀選手

- 加藤 優幸 (北陸)
- 金子 真利 (北陸)



- ・市町対抗 成年男子の部
- 優勝 福井市A
- 準優勝 福井市C
- 第三位 鯖江市A
- 第三位 敦賀市A



- ・市町対抗 成年女子の部
- 優勝 坂井市A
- 準優勝 越前市A
- 第三位 鯖江市
- 第三位 越前市B





・市町対抗 壮年男子の部  
優勝 福井市C  
準優勝 敦賀市A  
第三位 若狭町A  
鯖江市A



・市町対抗 壮年女子の部  
優勝 福井市A  
準優勝 敦賀市



・市町対抗 熟年男子の部  
優勝 越前市A  
準優勝 敦賀市  
第三位 越前市B  
福井市A



### 全国教職員剣道大会

平成二十二年八月十日(火)  
於 山口県スポーツ文化センター

女子個人戦は二回戦から登場の山田聖子選手が山形県の鈴木選手と対戦をしました。高身長相手に積極的に足を使って攻め、時間内には引き面など惜しい場面がみられました。しかし、延長戦でこう着状態になったところを、鏢迫り合いから崩されて引き面を取られてしまいました。

幼・義務教育の部個人戦は、一回戦、小辻淳二選手が岐阜県の中澤選手に快勝しました。二回戦は埼玉県の藤林選手との対戦でしたが、足を止めない徹底した攻めで終始相手を圧倒しました。延長戦に入っても圧倒的有利の展開は変わりませんでした。が、鏢迫り合いから別れようとした瞬間を狙われ、引き面を取られてしまいました。

高校・大学・教育委員会の部個人戦は、一回戦、大辻俊裕選手が群馬県の田中選手と互角の勝負を展開しました。どちらも手元を崩さない我慢の剣道でしたが、延長戦に入り鏢迫り合いから一瞬の隙をつかれ、引き小手を取られてしまいました。

団体戦は一回戦、兵庫県との対戦でした。先鋒戦、相馬友選手は攻めの剣道を展開し、終盤に絶妙な引き

胴を決め一本勝ち。次鋒戦は澤田泰治選手が開始早々引き面と跳び込み面を決め、二十秒程度で試合を終えました。中堅戦は道内博道選手が、背水の陣の相手の気迫に押され、引いたところを面に乗られ一本負けでした。副将戦は松井宏文選手が危なげなく引き分け、有利な展開で大将戦に繋ぎました。大将戦は西川讓選手がリードを守ろうとするも、相手の気迫の面で一本先取されてしまいました。その後は攻められながらも引き面を取り返し、チームの勝利が決定しました。

二回戦は、好調の相馬選手が相手を引き出して出ばな面を決め一本勝ち。澤田選手は終始攻めておしい技が数多く出たものの引き分け。道内選手はよく技を出しましたが、小手を返され面の一本負け。松井選手は相手の攻めにびくともせず、逆に攻め返し相手が崩れた所を抜群のタイミングで技を出していました。副将戦の引き分けで勝負の行方は大将戦へ。西川選手にもいつもの気迫が蘇り、初太刀の面は一本かに見えましたが、一人しか旗が拳がらず、そのあとすぐの引き面で貴重な一本を先取しました。相手もすぐに面を取り返し、そのあとはお互い意地の打ち合いになり、最後は相手の気迫が一步勝り、惜しくも三回戦に駒を進め



することはできませんでした。  
 来年度、福井県での開催を前にベスト8以上を目標に試合に臨みましたが、残念ながら目標を達成することはできませんでした。しかし、昨年からの継続的な強化試合のおかげか、選手の試合運びの安定感が増したように感じました。これからの一年間も学剣連が一つになって準備をすすめていきたいと思います。各地区、各団体の連盟の皆様にも更なるご支援をお願い致します。

### 第31回 北信越国民体育大会 剣道競技

平成二十二年八月二十二日(日)  
 於 富山県砺波市庄川体育センター

八月二十二日(日)に富山県砺波市庄川体育センターで第三十一回北信越国民体育大会剣道競技が開催されました。本県選手団はよく健闘し、成年女子と少年男子が第一位となり千葉国体への出場権を獲得しました。少年女子は惜しくも第二位でした。本県選手団の活躍に拍手を送るとともに、今後の精進を期待しています。

#### ▽成年女子試合結果

福井	5 / 3 - 1 / 0	富山
先鋒 細川	メ	中 山
中堅 高嶋	メ	坂 井
大将 道内	コ	尾 山
福井	2 / 2 - 2 / 1	新潟
先鋒 細川	メ	高 橋
中堅 高嶋	コ	荒 川
大将 道内	コ	田 下
福井	3 / 2 - 3 / 1	長野
先鋒 細川	メ	中 島
中堅 高嶋	メ	酒 井
大将 道内	コ	白 井

#### ▽少年男子試合結果

福井	3 / 2 - 1 / 1	石川
先鋒 細川	コ	長 塚
中堅 高嶋	メ	千 葉
大将 道内	メ	岩 脇
第一位 福井県	4勝0敗	
監督 遠山	証子さん	
先鋒 細川	梨絵 選手	
中堅 高嶋	寿美 選手	
大将 道内	由佳里 選手	
第二位 石川県	3勝1敗	
第三位 長野県	1勝3敗	

(取得本数差)

#### ▽少年女子試合結果

福井	5 / 2 - 5 / 3	新潟
先鋒 久保田	メ	横 澤
中堅 刀 瀬	コ	内 藤
副将 中西	メ	両 角
大将 山崎	メ	大 塩
福井	7 / 4 - 2 / 1	長野
先鋒 久保田	メ	高 橋
中堅 刀 瀬	コ	関 口
副将 中西	メ	下 形
大将 山崎	メ	浅 田
福井	6 / 3 - 4 / 2	富山
先鋒 久保田	コ	末 上
中堅 奥 瀬	コ	手 丸

中堅 刀 瀬	メ	青 山
副将 中西	メ	横 江
大将 山崎	メ	村 上
福井	6 / 3 - 5 / 2	石川
先鋒 久保田	メ	坂 口
中堅 奥 瀬	コ	米 尾
副将 中西	メ	山 嶋
大将 山崎	メ	竹 越
第一位 福井県	3勝1敗	
監督 岩谷	治彦さん	
コーチ 江戸	基紀さん	
先鋒 久保田	陽介 選手	
中堅 刀 瀬	健悟 選手	
副将 中西	規泰 選手	
大将 山崎	由樹 選手	
補員 渡辺	賢 選手	
第二位 新潟県	3勝1敗	

(取得本数差)

(取得本数差)

福井工大福井高等学校二年

啓新高等学校三年

美方高等学校三年

啓新高等学校三年

敦賀高等学校三年

敦賀気比高等学校三年

美方高等学校

敦賀高等学校

第三位 長野県 3勝1敗  
(取得本数差)

▽少年女子試合結果

先鋒	金子	ド	山本
次鋒	堀	メ	森田
中堅	野崎	ド	越野
副将	柳原	メ	宮本
大将	北川	ド	澤田

先鋒	金子	コ	坂本
次鋒	堀下	メ	青木
中堅	野崎	コ	東條
副将	柳原	コ	三井
大将	北川	ド	倉田

先鋒	金子	コ	川合
次鋒	堀	メ	河井
中堅	野崎	コ	藤村
副将	柳原	メ	山本
大将	北川	メ	小木

先鋒	金子	コ	金山
次鋒	堀	メ	武田
中堅	野崎	コ	中川
副将	柳原	メ	吉田
大将	北川	メ	笠原

第一位 石川県 4勝0敗  
第二位 福井県 3勝1敗  
監督 松永 毅さん

コーチ 澤 昌さん  
啓新高等学校

先鋒 金子 彩夏 選手  
敦賀気比高等学校三年

次鋒 堀 晴菜 選手  
高志高等学校二年

中堅 野崎 理砂 選手  
福井工大福井高等学校三年

副将 柳原 有花 選手  
啓新高等学校一年

大将 北川 藍 選手  
丸岡高等学校三年

補員 増田 成美 選手  
武生高等学校二年

第三位 新潟県 2勝2敗



第40回全国中学校剣道大会

島根大会

平成二十二年八月二十二日(日)  
二十四日(火)  
於 島根県立浜山体育館  
(カミアリーナ)

連日三十五度をこえる猛暑の中、全国中学生剣道大会が島根県出雲市において盛大に開催された。大会初日に男女個人戦ベスト

8まで行い、大会二日目は男女団体戦のベスト8を決定し、大会三日目に決勝まで決める日程であった。

男子個人戦では、堀江尚史(春江)が宮本(総和・茨城)に延長の末、面を打たれ一本負け、長谷魁人(三方)は佐賀(北宇治・京都)に

対し果敢に技を繰り出す。面を先行された後、胴で攻めるが面を打たれて勝負が決まった。女子個人においては、岡田真由香(藤島)が北村(鹿児島南)に対し粘り強い試合を展開し、延長戦において相正面の勝負で惜敗し



た。小堀理恵(三方)は川崎(近衛・京都)に対し次々と得意技を繰り出す。面を二本とられて残念ながら敗退した。

女子団体戦の三方中は長崎第一中・高知中との予選リーグであった。結果は長崎一中に対し中堅・小堀と大将・藤本が勝利して2-1の勝ち。続いて高知中との戦いがポイントとなるわけだが、有効なポイントを得ることができず0-2

で負け。この後、高知と長崎の勝負では高知が勝利したので、三方中は予選一位で決勝トーナメントに進出できなかった。

男子団体戦では女子と同じく三方男子の出場で、午前中に敗退した女子チームの雪辱を果たすための期待がかかる。予選リーグは太秦中(京都)と平田中(島根)の組み合わせとなった。地元島根のチームということでも会場内の注目が集まった。太秦中との対戦では、先鋒から勢いのある試合を展開。池田・河原が一本勝ちで二連勝し、

副将の百田がスピードのある小手を決めて勝ちをおさめ、3―1で一勝をあげた。つづいて平田中には、小辻監督の綿密な作戦を胸に秘めて、一進一退を極める素晴らしい試合を展開した。先鋒の池田が二本勝ち、しかし次鋒二本負け・中堅引き分け・副将二本負けになり、苦しい試合となった。団体として勝ちには難しいが、引き分けに持ち込むためには大将・長谷がストレート二本勝ちをするしかない。注目の大将戦では、先手を取るために多彩な攻撃を仕掛ける。中盤に鮮やかな逆胴がきまり、会場が沸きあがる。しかし、試合終了のブザーが鳴り2―2の本数負けが決まる。この後、平田中が太秦中に勝利したので三方中男子は予選二位であった。

福井県選手団の結果一覧は次のとおり。

▽試合結果

・男子個人

一回戦 堀江(春江中)

―メ 宮本

(総和中・茨城)

一回戦 長谷(三方中)

―メメ 佐賀

(北宇治・京都)

・女子個人

一回戦 岡田(藤島中)

―メ 北村

(鹿児島南中)

二回戦 小堀(三方中)

―メメ 川崎

(近衛中・京都)

・女子団体 予選リーグ

三方中○ 2―1 △島原一中

(長崎)

三方中△ 0―2 ○高知中

(高知)

・男子団体 予選リーグ

三方中○ 3―1 △太秦中

(京都)

三方中△ 2―2 ○平田中

(島根) 本数負け

(記 渡辺 大介)

第5回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会

平成二十二年九月十九日(日)

於 大阪市舞洲アリーナ

小学生の部は、四十五の都道府県より選抜された代表チームが予選リーグ、決勝トーナメントと熱戦を繰り広げました。本県チームは、岡山県

チーム、北海道チームと対戦し、岡山県には先鋒、副将が一本先取しながら取り返され、惜しくも0―3で敗れましたが、北海道には4(4分の8)―1(1分の4)で快勝しました。本大会に臨むにあたって、京都太秦遠征、県内合宿、大津遠征、県内の強化練習等、監督・コーチ・選手が一丸となって頑張り、一勝する事が出来ました。今後も継続した強化を行い、予選突破を目指すとともに、福井県体に向けた地固めも行っていきたいと思えます。

▽試合結果

・予選リーグ一回戦

岡山県選抜VS福井県選抜

岡山 6/3―3/0 福井

先鋒 金子 umeru 山川

次鋒 岡本 umeru 上村

中堅 大月 umeru 三橋

副将 塔本 umeru 道内

大将 杉田 umeru 馬淵

・予選リーグ二回戦

福井県選抜VS北海道選抜

福井 8/4―4/1 北海道

先鋒 山川 umeru 奥村

次鋒 上村 umeru 梶村

中堅 三橋 umeru 丸井

副将 道内 umeru 川村

大将 馬淵 umeru 越田

第5回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会観戦記

敦賀市剣道連盟

堤 腰 一 昭

九月十九日、大阪の舞洲アリーナで開催された第五回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に、小学生チームのコーチとして参加させていただきました。福井県の代表として試合をすることは、大きな経験であり、また名誉なことであったと思いますが、小さい体には、いっぱいプレッシャーを感じていたのではないかと思います。

堤腰 昭監督の下に集まった選手五人は、全国大会を何度も経験して



いる者、初めて全国大会に出場する者など個性豊かな五人が集まりました。中学生との合同稽古や強化合宿、強化練習さらには県外遠征を幾度と重ねることにチームの融和と団結力が高まっていくのを一緒に稽古をしていてひしひしと感じました。

ここで選手を簡単に紹介させていただきます。先鋒 山川 健翔 君

(敦賀市剣道スポーツ少年団)

身長は小柄ながらすばやい動きで相手を揺さぶります。道場連の体験発表で全国三位になりました。

次鋒 上村 哲平 君

(鯖江志士樹館道場)

今回代表の中で唯一の五年生。まったく物怖じしない、チームのムードメーカーです。一番年下なのにチームの中心人物です。

中堅 三橋 良仁 君

(武道学園剣道教室)

チーム一番の人気者。いつも彼の周りにみんなが集まります。合宿でも大会でも、みんな彼の部屋に集まって遊んでました。

副将 道内 将誉 君

(福井東部剣道教室)

彼の勝負勘はご両親譲りのもの

のなんでしょう。しかしながらチームの中で一番の甘えん坊です。「おなか減ったからうごけない」とよく言ってます。

大将 馬淵 稜也 君

(敦賀市剣道スポーツ少年団)

二年連続出場の実力者。大会前日の練習試合では、地元大阪府Bチームの大将に勝つほどの実力。ちなみに相手の大将は大府知事のご子息でした。

このようなメンバーで大会に臨みました。

大会前日の試合会場における稽古は、同じく稽古に来ていた県と各コートで申し合わせ試合が始まり、本県も、山口県、青森県、大阪府B、長野県などと試合をして最終調整をしました。

こうして、彼ら五人は、期待と不安そして緊張などそれぞれの思いを抱いて試合に臨んだわけです。

開会式では橋下大阪府知事が来賓としてこられ、「親を超越せる人間になつてください」と挨拶され、挨拶の最後には「もっと国歌をしつかり歌ってください」と苦言を呈されました。

いよいよ試合が始まり、予選リーグ、福井県は第三試合目と第十一試

合目でした。まずは対岡山県です。

岡山県と言えば、少年剣道では全国優勝や上位入賞のチームがたくさんある強豪県です。試合は先鋒から取って取られての好勝負が繰り広げられました。岡山県の各選手は、試合運びも上手く、終わってみれば3-0で負けてしまいました。しかし、試合内容は決して悪くなく、五人それぞれにいい技が出ていたと思います。それだけに3-0という結果は残念でなりません。

一試合目終了後、監督から「気持ちを切らずにあと一試合に全力を尽くそう」という檄が飛び、気持ちを



奮い立たせ岡山県対北海道の試合を観戦しました。結果は3-0で岡山県が勝ち、この時点で岡山県の予選リーグ突破が決定しました。試合内容も実力のある県同士の間とあって見ごたえのある好試合でした。

試合終了後、「同じ小学生、悔いの残らない思い切った試合をしよう！」と誓い合い、最後の北海道戦に望みました。

試合は先鋒からこれまた取って取られての一進一退の攻防を繰り広げましたが、終わってみれば4-1と強豪の北海道相手に圧勝することが出来たのです。強化合宿、強化稽古、県外遠征の成果がしっかりと出ていました。

試合が終了し、サブアリーナで監督・コーチよりねぎらいの言葉とまた機会があればこのチームで試合をしようという誓い、全員で拍手をして福井県代表チームを解散しました。その顔は、チームが召集されたときの不安な顔とは違い、自信とつらい稽古に耐えて試合を終えた満足感、達成感に満ち溢れた頼もしい顔をしていました。

翌日からそれぞれの道場に戻り、次は敵同士として今後の大会に向けての戦いが始まります。しかしながらこの五人の仲間です。友情はこれからも続いていくと信じています。

最後に、大会には福井県からたくさんの方の剣道の仲間、先生、保護者の皆様が応援に来ていただきました。彼らにとつて大きな励みと活躍の後押しになったと思います。この場を借りてお礼申し上げます。

「ありがとうございます。」

### 親子鷹活躍!

今年度、坂井市の堀江範雄さんご一家が、中学・高校・一般の部ですれぞれ予選を突破し、全国大会に出場するという快挙を成し遂げられました。お父さんの範雄さんは成年男子の副将として千葉国体に、長男の昌弘さんが高志高校の団体メンバーとして沖繩インターハイに、二男の尚文さんが春江中学校より県個人代表として島根全中に出場されました。親子で剣道をされているご家庭にとつてはうらやましく、誰もが憧れる結果といえるのではないのでしょうか。今後もそれぞれが益々活躍されることをご期待申し上げます。

### 全国大会に出場して

#### 堀江 範雄

今年の夏は非常に暑かったです。堀江家も同様非常に暑い夏、思い出深い夏を送らせていただきました。



それは、家族が全国剣道大会に出場したからです。まず長男の昌弘が沖繩総体に、次男尚史が島根全中に、父範雄が千葉国体に出場となりました。

家族は出場が決まり「やったあ。応援行くぞー」と喜んでいましたが、娘の「お金がかかるねえ。」の言葉に全員現実に戻りました。

出場に際しての感想を述べますと、長男昌弘は「県大会では全てがうまく回った。毎日部活の稽古に励み、地道な継続が良い結果に結びついた。全国の剣道レベルを肌で感じる事ができて良かった。」次男尚史は「試合までの体調管理、学校生活、部活の稽古、そして週二回の武道学

園教室、これらのスケジュールをこなし、頑張った成果が今回の結果に繋がった。全国大会では優勝候補選手と対戦し延長で負けたが、やれる自信がついた。

また友達と全国都道府県大会にも出場させて頂き勝利することは出来なかったが、楽しかった。」私も国体では東京の一流選手と対戦できて、尚史ではないが自信ができました。

今回親子が全国大会に出場させて頂きました。お父さんウザイ。」と言われながらも、剣道を通じて我が家は一つになれた気がしました。

子供は「いつでもお父さんに剣道を教えてもらえるから良いね。」と言われるようですが、正直私は、家でこれと言って教えていません。なぜかと言うと、自分でやって初めて身に付く、強くなる、人から言われてやるのでは自



医療法人 保仁会

# 泉ヶ丘病院

併設 介護老人保健施設 湯の里ナーシングホーム  
企業健診 敦賀健診センター

敦賀市中 81号岩ヶ鼻 1番 11

TEL 病院 0770(22)7700 老健 0770(22)4400

分のものにならないと思っ  
ています。子供たちにはそれがウザイ  
らしいのですが・・・

それぞれの全国大会の結果は全員  
一回戦負けでしたが、あの大舞台に  
立てただけでも良かったです。これ  
が全てのきっかけであって欲しいと  
思っています。それぞれが全国大会

# みんなの広場

## 敦賀地区剣道連盟

当連盟は、昭和二十八年秋に「福  
井県剣道連盟敦賀支部」として発足  
し、歴代会長をはじめ歴代会員の努  
力により今日に至っております。会  
員数は八十四名で、役員は次の通り  
です。

- 会長 矢田 豊
- 副会長 中川 満
- 事務局長 堤腰 昭
- 他に理事九名、監事二名

### ◎事務局所在地

敦賀市泉ヶ丘町十七番地十七

堤腰 昭方

電話 〇七七〇―二五―七三七三

に出場できたのも指導して頂いた先  
生方や、それをサポートして頂いた  
保護者の皆さんのお陰であると感謝  
しております。

最後になりますが、このご恩はい  
つかお返したいと思っ、今日も素  
振りをしています。

### 剣道部

#### クラブ紹介

### ◎主な年間行事

- ・福井県剣道連盟主催事業への参  
加、敦賀会場での主管
- ・一般を対象とした各種剣道競技  
大会への参加
- ・敦賀市民剣道大会（毎年十月）
- ・福井県少年剣道錬成敦賀大会  
（毎年十一月）



写真は敦賀市武道館に掲げられている、未公開の額で、揮毫は、  
元全日本剣道連盟会長の石田和外先生です。



- ・寒稽古（毎年第二  
週目の月々金曜日）
- ・級位審査会（七月・  
十月・三月）事前  
講習会

◎稽古日（一般会員）  
敦賀市武道館で月々  
金曜日の午後八時よ  
り

◎傘下少年剣道団体  
敦賀市剣道スポーツ  
少年団  
栗野剣道教室  
福井養正館  
（堤腰 記）

# 敦賀市剣道連盟

会長 矢田 豊  
副会長 中川 満  
事務局長 堤腰 昭

事務局 敦賀市泉ヶ丘町17番地17 堤腰 昭方  
TEL・FAX 0770(25)7373  
Eメール tachibana7001@beach.ocn.ne.jp

気山剣道教室



気山剣道教室は、昭和五十年に山口勇氏、深川清氏が中心となつて後継者を育成しようと発足されました。地区名気山の「気」の字を使った「気力」の旗の下、現在小学一年生から六年生まで十三名、指導者七名、そして保護者会の方々のご協力を得て、気山小学校体育館にて毎週水曜日七時から九時まで活動しております。初心者が多い現状の中、経験者・初心者・女子の三つのグループに分かれて、それぞれ基本稽古を中心に繰り返し練習を行い、楽しく正しい

剣道を身につけられるように励んでいます。また挨拶などの礼儀、先生や両親に感謝する心等、人間として必要なことも身につけさせたいと日々指導しております。

織田剣道スポーツ少年団

織田剣道スポーツ少年団は、少年の健全育成を目的として、昭和五十年に北野左京先生が設立されました。設立当時、少年剣士であつた人たちが、恩師である北野先生とともに指導に当たつています。「礼儀を大切にすること」「感謝の心を忘れないこと」をモットーとして、剣道を学ぶとともに、剣道を通して人としてよりよく生きることを学んでいます。

現在、小学生部員が四名で、マンツーマンに近い練習を行っています。中学生も時折参加してくれるのですが、寂しい状態です。越前地区との合同稽古を行つたり、合同で合宿したりしてより充実した稽古になるように工夫しています。織田地区に限らず、近隣の地区からの新たな団員が入ってきてくれることを切望

しています。  
稽古場所

越前町織田

勤労者体育館

稽古日

毎週水曜日

午後七時半～九時

指導者

北野 左京、

佐々木昌広、

水島 真吾、

米田 幸生



住んでよし 心ゆたかな 木の住まい

丸和製材所 有限会社

代表取締役 矢田 豊

〒914-0141 福井県敦賀市苜生野73号1番地の1

TEL(0770)22-3355 FAX(0770)25-3355

### 新風館愛宕坂道場

新風館愛宕坂道場は、平成十年に「心は広く、体は豊かに」をスローガンに生涯剣道を目指して、足羽山愛宕坂に創設いたしました。

縁に囲まれ白山連峰も見渡せるといふ恵まれた環境の中で、日々、おらかでゆつたりとした雰囲気の中、厳しくも充実した内容で、稽古を行っています。

剣道の試合等での乱れが叫ばれている昨今、剣道修行の原点に戻り、「剣道の理念」の下、少年剣道より中・高校生、更に高段者の先生まで、



礼法の重要性を理解し、基本稽古を中心に、素振りをはじめ、それぞれの稽古の本来の目的に従って丁寧にを行っています。特に少年剣道教室においては、生涯剣道を目指すためにも、将来を見据えてより長く剣道を続けてもらうためにも、また、人として成長するためにも大切な基礎作りと考え、日々ゆつくりと楽しく稽古に励んでいます。

近年そのスローテンポが良いのか、子ども達の理解力も、又、積極性、自主性も増し、個々一人ひとりそれぞれの成長もよく見えてきたような気がいたします。

「強くなること。その分やさしくなること」を合言葉にこれからもみんなで頑張ります。

館長 相模 利朗  
指導者 酢谷 一司・村上 数人  
(居合) 酒田 雅人

#### 定例行事

一月二日 初詣  
年間二回 足羽神社、愛宕坂清掃  
奉仕

#### 稽古日

(二般) 毎週月曜

二十時～二十一時半  
第二、第四土曜 七時より

(中・高校生) 毎週水・金曜

二十時～二十一時半

(小学生) 毎週月・水曜

(初) 十六時半～

(中) 十七時～

(上) 十八時～十九時半

(居合) 毎週火・木曜

二十時～二十一時半

\*見学はいつでもOKです。

### 清水中学校剣道部

清水中学校剣道部は、男子四人、女子六人の計十人で活動しています。

三年生を中心とするチームは、夏の大会において男子は地区大会で敗れましたが、女子は北信越大会出場を果たしました。今は三年生も引退し、新チームになり、新人戦に向けて基本を中心日々稽古に励んでいます。

顧問の松田先生からは、「今は夏の大会に向けて石を積み上げていくところです。」と指導されています。全員がその言葉を大切にして、まずはあいさつや声出しなどの礼儀を大切に、基本となる技がしっかり身に付くことを目標にしています。

これから先、厳しい練習もあると思いますが、技を磨き、心を磨くために部員一人一人が意識を高くもち、励ましあつて部活動に取り組んでいきたいと思っています。そして、最後となる夏の大会では自分達が満足できる成績を残したいと思います。



#### 主な年間行事予定

- 四月 福井県春季強化練習会
- 五月 福井地区春季大会
- 五月 北信越剣道交流会
- 六月 春季二次強化錬成会
- 羽咋遠征
- 強化校合同稽古会
- 県強化校錬成会
- 七月 地区夏季大会 県夏季大会
- 八月 北信越大会
- 十月 福井地区秋季大会
- 近県合同錬成会
- 県秋季大会
- 十一月 丹生郡少年剣道錬成大会
- 一月 丹生地区剣道連盟寒稽古
- 県冬季強化錬成会

三月 市剣道選手権大会  
能登所長杯遠征

活動日  
平日・土曜日・祝日・大会前の日曜日

ただし、テスト一週間前や学校行事のある日を除く

活動時間

放課後 春夏 十六時二十分～十八時三十分

秋冬 十六時二十分～十七時四十分

ただし学校での行事等で変更される場合がある

活動場所

福井市清水中学校

体育館一階 剣道場

(千九一〇一三六二三)

福井市島寺町二一五五

### 福井県立大学剣道部

私たち福井県立大学剣道部は二〇〇六年に剣道サークルとして発足し、活動を開始させました。二〇〇八年に「剣道部」に昇格し、現在では男子十五人、女子七人で師範の栃本正道先生指導の下、隣の福井大学医学部剣道部の部員と合同で日々稽古に励んでいます。昨年、福井県立大学の小浜キャンパスにも剣道サークルが発足し、学校や学部を超えて切磋

琢磨し、剣道をしています。

稽古は週三回行っており、稽古は決して多くありませんが、その限られた時間の中でそれぞれの部員が自分で考え、工夫して剣道をしています。稽古の内容としては、素振り、基本稽古、地稽古を中心に行っています。試合前は、試合稽古も行います。

また剣道以外にも部員同士の仲が良く団結力もあり、学校祭などの行事では、全員で部活を盛り上げられています。

日頃、師範の栃本先生に指導して頂いていることを大切にし、これからも稽古に日々精進して参りますのでご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い



致します。

〈役員〉

師範：栃本 正道  
主将：大字 健介  
主務：南谷 将宏  
会計：北川 敦子

〈活動日、場所、時間〉

火曜日 春江町B&G 十七時～十九時  
木曜日 福井大学医学部武道場 十七時～十九時  
土曜日 春江町B&G 十時～十二時

〈年間行事〉

五月 北信越学生剣道選手権大会  
九月 北信越学生剣道優勝大会  
十一月 北信越学生剣道新人大会  
(大字 健介 記)



## 剣道 称号段位合格者

### 剣道 称号段位審査会

平成二十二年八月二十九日(日)

於 敦賀市中郷体育館

「初段」 五十七名

- 高野 将宏 (東陽中)
- 木下 源大 (明倫中)
- 岸下 健太 (南越中)
- 齋藤 宙斗 (松岡中)
- 佐々木 良崇 (明倫中)
- 鰐淵 康平 (永平寺中)
- 宮下 将伍 (武生二中)
- 山田 直輝 (鯖江中)
- 桑野 裕己 (附属中)
- 奥島 駿 (武生六中)
- 荒川 和哉 (坂井中)
- 井上 僚太 (松岡中)
- 小原 一馬 (朝日中)
- 宮永 拓弥 (東陽中)
- 村中 亮介 (松岡中)
- 五十嵐 一輝 (東陽中)
- 畠中 宏樹 (福井高専)
- 小寺 真司 (羽水高)
- 青竹 克容 (藤島高)
- 近馬 諒祐 (武生工高)
- 豊岡 直 (福井)
- 島田 一 (福井)
- 石田 淳 (福井)
- 進士 竜也 (福井)
- 松浦 泰祐 (福井)



ペンリレー

# 女性剣士の部屋

道内 由佳里

「親と子が同じ話で盛り上がり、いいの〜」と口にするのは、道内家の生活基盤の柱となるおばあちゃん。夕食が終わる頃、中学二年の長男と小学六年の次男の手に竹刀が握られ、決して広いとは言えないリビングで二本の竹刀がびゅんびゅんと飛び交う（実は壁しゅう傷だらけ）。そこへふらりとこの子供達の父親と母親が現れ参戦する。これを観戦しながら批評するのがおばあちゃん（剣道未経験ではあるが見る目は確か）。なにせ負けず嫌いの五人が口を開けば、ああでもないこうでもない収拾不可能な状態に陥るのであるが、最終的に笑いに落ち着き、その日の剣道談義が終了する。これが道内家の日常。

私は今年四月に、京都で行われた剣道段位審査会において七段をいただいた。受審後、合格発表の紙面に自分の番号を見た時は、目を疑い周囲の人達に確認をお願いした。間違いではないことがわかり、この吉報を一番に送ったのが義母であった。試合や審査で家を出るときには必ず「相手をやっつけてこい、頑張れ!」とエールをくれる。この日も同じエールをもらっていた。電話の向こうですごく喜んでくれていたのがよく分かる。このときやっと嬉しいという感情が湧いてきた。京都からの帰路がいつもより短かった。我が家の玄関に入るやいなや、「今までよう頑張ったの。えらかった。」と義母が涙を流しながら両手を握り締めてくれた。思わずもらい泣きをしてしまいが、この時初めて、合格してよかったと思った。本当にありたいと思っただ。私は、間違いなくこの家族に支えられて、いま剣道を続けられている。苦しい時も自分に負けない、立ち向かう勇氣をもらっている。どんなドリンク剤よりも効力のある、心の栄養剤である。

これまで数度となく自分は剣道をする人間ではないと剣道から離れた時期もあったが、今はその空白の時間が非常にもったいたいと思えてならない。なぜ、もっと剣道を楽しめなかったのか悔やまれる。今は、いろんな感動を与えてくれる剣道が本当に楽しいと思う。この気持ちをたくさんの人に伝えたい。今まで私を多方面から支えて下さった方々に、感謝の気持ちとともに伝えたい。また、この楽しい剣道の輪がどんどん広がってほしいとも思う。そのために私は何ができるのかをこれから考えていきたい。

## 平成22年11月～平成23年2月 事業計画

期日	曜日	事業名	場所	開催者	備考
11/3	水(祝日)	第58回全日本剣道選手権大会	東京都 若狭町	全剣連	午前9:00から
3	水(祝日)	第41回嶺南剣道大会	京都府	三方地区 県実業団体連盟	
7	日	福井県実業団剣道大会	福井県	福井県実業団連盟	
13	土	剣道七段審査会	名古屋市	全剣連	
13	土	県中体連秋季強化練習会	県武道館	県中体連	
14	日	剣道六段審査会	名古屋市	全剣連	
20	土	居合道六・七段審査会	東京都	全剣連	
20~22	土~月	県高校新人戦(都道府県高校男子一次予選会)	県武道館	県高体連	
23	火(祝日)	剣道段位審査会	県武道館	県剣連	
23	火(祝日)	第29回少年剣道敦賀大会	総合運動公園		
24	水	剣道六段審査会	東京都	全剣連	
25	木	剣道七段審査会	東京都	全剣連	
26~27	金~土	剣道八段審査会	東京都	全剣連	
12/4	土	北信越合同稽古会	県武道館	県剣連	
12	日	剣道形講習会	越前市		
1/3	日	越前市新春奉納試し切り会・初稽古	越前市	県剣連	午後14:00(半日)
9	日	剣道・居合道初稽古	県武道館		
29	土	高校冬季選手権大会兼全国選抜大会最終予選会	県武道館		
29	土	県中学校冬季強化大会	敦賀市		
30	日	全国都道府県大会県選考会	県武道館		
2/5~6	土~日	北信越高校剣道新人大会	富山県	北信越高体連	午前9:00から 午前9:00から
6	日	第5回福井県ジュニア育成強化剣道大会	県武道館	県剣連	
11	金(祝日)	世界一剣道教室	県武道館	県剣連	
13	日	剣道段位審査会	越前市	県剣連	
20	日	居合道合同稽古会	越前市	県剣連	

【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2-3-7 (株)マルツ電波二の宮店 付属舎  
メールアドレス [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp) TEL (0776)28-6616